

感染防止安全計画

1. 開催概要

※「感染防止策チェックリスト」の開催概要の添付でも可

イベント名	第17回食育推進全国大会 in あいち (https://www.syokuikutaikai17th-aichi.jp/)	
出演者・チーム等	https://www.syokuikutaikai17th-aichi.jp/exhibit/	
開催日時	令和4年6月18日(土) (10:00~17:00) 令和4年6月19日(日) (10:00~16:00)	
開催会場	Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)	
会場所在地	常滑市セントレア5丁目10番1号	
主催者	農林水産省、愛知県、第17回食育推進全国大会愛知県実行委員会	
所在地	事務局：名古屋市中区三の丸三丁目1番2号 食育消費流通課内	
連絡先	電話：052-954-6396 メール：shokuiku@pref.aichi.lg.jp	
収容率(上限)	<input type="checkbox"/> 収容定員あり 100%	<input checked="" type="checkbox"/> 収容定員なし 人と人が触れ合わない程度の間隔
	いずれかを選択 (いずれも大声がないことを担保)	
収容定員	人	—
参加人数	20,000人(各日10,000人) 見込み	
ワクチン・検査パッケージ制度の活用	<input type="checkbox"/> 緊急事態措置区域：人数上限10,000人を収容定員まで緩和 <input type="checkbox"/> まん延防止等重点措置区域：人数上限20,000人を収容定員まで緩和	
その他特記事項		

(※) 大声の定義を「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とし、これを積極的に推奨する又は必要な対策を十分に施さないイベントは「大声あり」に該当するものとする。

2. 具体的な対策

①飛沫の抑制（マスク着用や大声を出さないこと）の徹底

<チェック項目>

- 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク（品質の確かな、できれば不織布）の正しい着用や大声を出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合には、個別に注意、退場処分等の措置を講じる

（※）大声の定義は「観客等が、通常よりも大きな声量で、反復・継続的に声を発すること」とする。

<具体的な対策>

（記載欄）

- （１）入場受付時にマスクを着用しているか確認する。
- （２）マスクを着用するよう注意喚起案内板を設置する。
- （２）マスクを着用しない者や大声を発する者がいた場合は、運営者が個別注意、退場処分等の措置を講じる。

②手洗、手指・施設消毒の徹底

<チェック項目>

- こまめな手洗や手指消毒の徹底を促す（会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施）
- 主催者側による施設内（出入口、トイレ、共用部等）の定期的かつこまめな消毒の実施

<具体的な対策>

（記載欄）

- （１）会場出入口、及びトイレ前、飲食エリアなど会場内複数箇所に、手指消毒液を設置する。
- （２）会場出入口、飲食エリアに、手指消毒の実施を促す注意喚起案内板を設置する。
- （３）主催者による飲食スペース等の消毒を１時間に１回行う。

③換気の徹底

<チェック項目>

- 法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気（1時間に2回以上・1回に5分間以上）の徹底

<具体的な対策>

（記載欄）

- （1）会場に常設された空調設備による常時換気を行う。
- （2）会場への出入口2カ所を常時開放し、換気を行う。

④来場者間の密集回避

<チェック項目>

- 入退場時の密集を回避するための措置（入場ゲートの増設や時間差入退場等）の実施
- 休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や動線確保等の体制構築
- 人と人とが触れ合わない間隔の確保

<具体的な対策>

（記載欄）

- （1）入口と出口を別々に設け、来場者同士の接触を回避する。
- （2）会場内の座席の設置間隔を広げる。

⑤ 飲食の制限

<チェック項目>

- 飲食時における感染防止策（飲食店に求められる感染防止策等を踏まえた十分な対策）の徹底
- 飲食中以外のマスク着用の推奨
- 長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、可能な限り、飲食専用エリア以外（例：観客席等）は自粛（ただし、発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用担保や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等の対策ができる環境においてはこの限りではない）
- 自治体の要請に従った飲食・酒類提供の可否判断（提供する場合には飲酒に伴う大声等を防ぐ対策を検討）

<具体的な対策>

（記載欄）

- （１） 飲食スペースにはパーティションを設置する。
- （２） 食事中以外はマスクを着用するよう、注意喚起案内板を設置する。
- （３） 酒類は提供しない。

⑥ 出演者等の感染対策

<チェック項目>

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

<具体的な対策>

（記載欄）

- （１） 出展者には、体調がすぐれない場合は代理の者が来場する、出展を見合わせる等の対策をとるよう事前に周知する。
- （２） 出展時には確実にマスクを着用するよう指導する。
- （３） 事前準備、片付け時にもマスクを着用するよう指示する。

⑥出演者等の感染対策

<チェック項目>

- 有症状者（発熱又は風邪等の症状を呈する者）は出演・練習を控えるなど日常から出演者やスタッフ等の健康管理を徹底する
- 練習時等、イベント開催前も含め、声を発出する出演者やスタッフ等の関係者間での感染リスクに対処する
- 出演者やスタッフ等と観客がイベント前後・休憩時間等に接触しないよう確実な措置を講じる（誘導スタッフ等必要な場合を除く）

<具体的な対策>

（記載欄）

- （１）出展者には、体調がすぐれない場合は代理の者が来場する、出展を見合わせる等の対策をとるよう事前に周知する。
- （２）出展時には確実にマスクを着用するよう指導する。
- （３）事前準備、片付け時にもマスクを着用するよう指示する。

⑦参加者の把握・管理等

<チェック項目>

- チケット購入時又は入場時の連絡先確認やアプリ等を活用した参加者の把握
- 入場時の検温、有症状（発熱又は風邪等の症状）等を理由に入場できなかった際の払戻し措置等により、有症状者の入場を確実に防止
- 時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の感染防止の注意喚起

<具体的な対策>

（記載欄）

- （１）入場受付時に来場者の代表者氏名等を記入してもらい、来場者の連絡先を把握する。
- （２）会場入口に自動体温計測器を設置し、来場者の体温を計測する。
- （３）有症状の来場者は入場を控えるよう、入場受付でアナウンスする。

※提出時には、イベントのチラシや計画書等（既存資料）、参考とした業種別ガイドライン等も添付してください。

3～4は、該当する場合のみ記載してください。

3. ワクチン・検査パッケージ制度に関する実施計画

※緊急事態措置やまん延防止等重点措置の発令時に、人数上限を超えて、収容率100%での開催をしようとする場合に記載

※「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」（令和3年11月19日新型コロナウイルス感染症対策本部決定）及び「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）及び「「ワクチン・検査パッケージ」の実施に係る留意事項等について」（令和3年11月19日付け事務連絡）を確認の上、下記の項目について、実施の有無をチェックしてください。

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」のいずれも対象としている。

実施を予定している検査の内容について具体的に記載してください。

（記載欄）

「ワクチン接種歴」及び「検査結果」の確認方法について具体的に記載してください。

（記載欄）

抗原定性検査を実施する場合には、「ワクチン・検査パッケージにおける抗原定性検査の実施要綱」（令和3年11月19日付け事務連絡）に従い、適切に実施している。

その他の事項についても、「ワクチン・検査パッケージ制度要綱」に従い、適切に実施している。

4. 専門家との調整状況

※専門家の事前確認を受けた場合に記載

助言を受けた専門家：（所属）
（氏名）

主な助言内容：